



提出 令和7年9月24日

一般質問通告書

☐一括方式

☒一問一答方式

質問
順番

4

東海村議会議長 河野 健一 様

議席番号 3 番 議員氏名 宮本 翔太

質問事項 (件名)	村政ビジョンとガバナンス	答弁者
要旨（具体的に） 山田村長4期目の村政運営に当たり、本村は地域課題の複雑化・多様化に直面しており、従来の仕組みだけでは十分に対応できないと考える。行政への期待が高まる一方で、政治への信頼回復や、限られた職員体制の基で一人一人が力を発揮できる環境づくりが課題であり、こうした現状を打開するには、行政・議会・住民が政策の初期段階から共に考え、共に動く「共創型の二元代表制」への進化が不可欠である。首長と議員が対等に討議する議会を住民代表の中心に据え、職員が最大限力を発揮できる体制を整えることで、地域課題の解決を加速させ、東海村の地方創生を力強く前進させるべきである。 ① 村長が最も大切にしたい理念や、村政運営の基本姿勢について伺う。 ② 本村の地方創生を進めるうえで、行政・議会・住民がどのような役割を担い、協力していくべきかについて村長の考えを伺う。 ③ 職員が地域課題解決の担い手となるための取組として、地方公務員の兼業・副業の弾力化について見解を伺う。		

乙 表

氏 名	宮本 翔太	No. 2
-----	-------	-------

質問事項 (件名)	屋内遊び場の整備	答弁者
要旨（具体的に） 近年、夏季の高温化が進み、屋外での活動が極めて困難な状況となった。熱中症リスクから子どもの命を守るとともに、子どもの「遊ぶ権利」を十分に保障するために屋内遊具施設の整備について認識を確認する。 ① 2025 年夏の記録的高温により、屋外遊びが極めて困難であった状況を、村としてどのように認識しているか。 ② 現行の村内施設は、子どもの自由な遊びを保障する観点から十分と考えるか。 ③ 保育園・幼稚園・小学校における夏季の外遊び制限や熱中症対応の現状と、そこから見える課題は何か。 ④ 新たな屋内遊具施設整備の必要性について村としてどのように考えているか。		

質問事項 (件名)	コミュニティセンターの持続可能性	答弁者
要旨（具体的に） 村内のコミュニティセンターは、地域交流の拠点として整備されてきたが、近年、利用状況や財政面、運営体制に関する課題が顕在化している。今後、施設の在り方や運営方法について、持続可能性の観点からどのように方向づけていくのか、行政としての考えを確認する。 ① 低稼働となっている部屋ごとの課題をどのように把握しているのか。また、それに基づき改善策を設計する考えはあるか。 ② 財政面や利用継続性を確保するため、今後どのような取組や運営方法を検討していくのか。 ③ コミュニティセンターを、縮減・再編・複合化などを含めてどのような方向で位置づけ、将来像を描いていくのか。		

乙 表

氏 名	宮本 翔太	No. 3
-----	-------	-------

質問事項 (件名)	心の健康観察アプリの検討状況	答弁者
要旨（具体的に） 令和 6 年 12 月定例会において心の健康観察アプリの導入について一般質問を行い、「今後、学校と調整の上、現場の実情に応じた最適なものの導入について検討していきたいと考えている」との答弁を得た。過去の答弁を踏まえ、現在の検討状況と進捗について伺う。		

質問事項 (件名)	奨学金返還支援事業の今後	答弁者
要旨（具体的に） 令和 6 年 9 月定例会において、奨学金返還支援事業の第 2 種奨学金返還者や他自治体制度利用者への対象拡大について一般質問を行い、「日本学生支援機構第 2 種奨学金や他地方公共団体の奨学金返還者への補助対象の検討については、今後、今回の申請の問合せの内容の検証、他の自治体の事例の研究などを行い、よりよい若者支援につなげていきたいと考えている」との答弁を得た。過去の答弁を踏まえ、現在の進捗状況と今後の方向性、見えてきた課題について伺う。		